

各位

平成 28 年 11 月 22 日

PCI ホールディングス株式会社
(コード番号：3918 東証第一部)
グループ戦略本部グループ戦略室

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン

“逢いに行くラジオ「Amanek ドライブ Japan」プロジェクト” 開始のお知らせ

当社の連結子会社である PCI ソリューションズ株式会社（以下、「Pso1 社」）が出資をしている株式会社アマネク・テレマティクスデザイン（以下、「アマネク社」。注 1）が提供する V-Low マルチメディア放送（注 2）「Amanek チャンネル」において、新たなプロジェクトが開始されましたのでお知らせします。

「逢いに行くラジオ『Amanek ドライブ Japan』プロジェクト」は、地方自治体及び地元のコミュニティ FM と連携し、**地域の情報を全国に伝えていく試み**で、今後の**全国展開を視野**に入れたプロジェクトです。このプロジェクトでは、**クルマの走行位置に合わせたクーポン配信機能**（注 3）が可能となっております。

プロジェクトの第一弾としては、平成 28 年 11 月 22 日に北九州市で開催された「**G 空間サミット 2016**」にあわせた特別番組が放送されました。詳細につきましては、アマネク社ニュースサイト (<http://amanek.co.jp/news.html>) をご覧ください。

(注 1) アマネク社：

自動車向け高度情報提供サービス事業を事業内容とする『日本初』モビリティ向け「デジタルラジオ放送局。V-Low マルチメディア放送におけるコンテンツ・プロバイダー。

(注 2) V-Low マルチメディア放送：

V-Low 帯（地上アナログテレビ放送終了後に空いた VHF 帯の周波数跡地のうち、90～108MHz の帯域）の放送電波と通信回線を使用し、主にカーナビやスマートフォン等の移動体端末向けに音声・映像（簡易動画）・データ等のコンテンツの配信を行う新しい放送の形態。V-Low マルチメディア放送では地域密着型の「地方ブロック向けマルチメディア放送」が開始され、加えて、自動車向け緊急情報の提供や災害情報の提供などが期待される。

(注 3) 「クルマの走行位置に合わせたクーポン配信機能」には Pso1 社の技術が使われています。

PCI グループは、「安心・安全・豊かな社会」の実現に向け、各種研究開発、エンベデッドシステム開発の豊かな実績で培った I o T 技術の応用により、新たなサービス領域へ積極的に挑戦します。

以上

2016年11月22日

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン

全国初、地方自治体とコミュニティFMと連携した地域活性プロジェクト ～逢いに行くラジオ～ 「Amanek ドライブ Japan」始まる

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：今井 武）は、地方自治体とコミュニティFMと連携し、放送・通信・GPSを融合させたドライバー向けデジタルラジオ「Amanek チャンネル」にて、地域活性を目的とした、“逢いに行くラジオ「Amanek ドライブ Japan」プロジェクト”を11月22日より開始する。

第1弾として、北九州地区電子自治体推進協議会が中心となって運営する地域情報ポータルサイト「G-Motty」と、北九州市若松区・八幡西区を中心に活動しているコミュニティFM「AIR STATION HIBIKI」（代表取締役社長：武智 充）と連携する。自治体とコミュニティFMが取材した情報を当社が編成し、Amanek チャンネルを通して、地元の方々が心から届けたい情報を、地元の方々に代わって全国に発信。リスナーがそこに“逢いに行きたくなる”プロジェクトをスタートする。

また、11月22日に北九州市（場所：八幡西生涯学習総合センター）で開催される「G 空間サミット 2016」（URL：<http://www.g-motty.net/menu/gsummit.php>）において、今回の取り組みを紹介する。

当社は、このプロジェクトを皮切りに、地方自治体およびコミュニティFMとの連携を広め、日本全国の地域活性化を目指す。

地元の人が地元を探求！

地方自治体 × コミュニティFM × Amanekチャンネル = 地域活性 (AmanekドライブJapan)

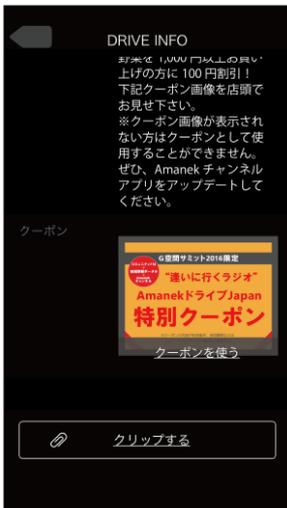


■ Amanek ドライブ Japan とは

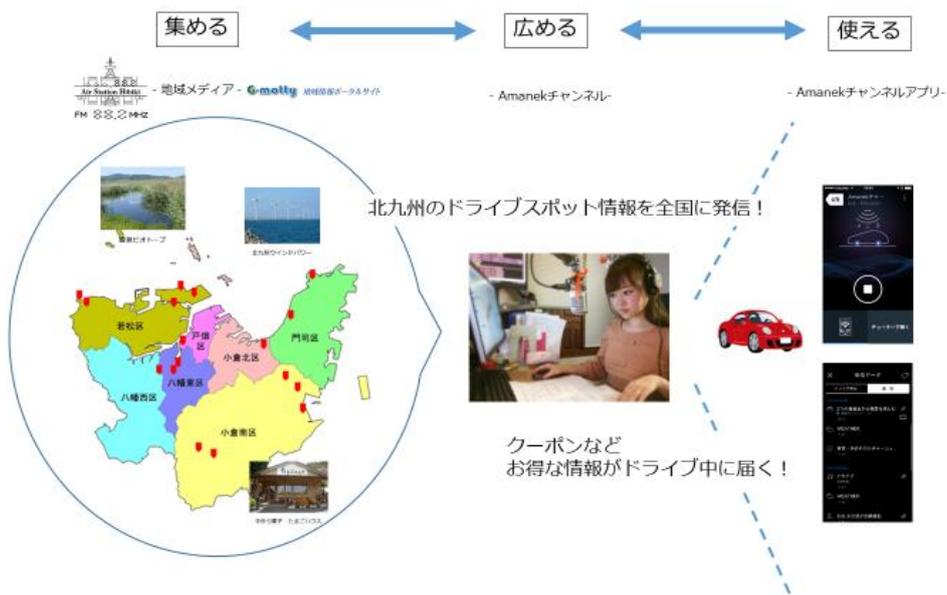
Amanek ドライブ Japan は、自治体とコミュニティ FM が、地元の方々が発信したい情報を取材し、これを当社が編成。Amanek チャンネルを通して情報を紹介し、リスナーにそのスポットへクルマで巡ってもらい、地域を活性化させるという視聴者参加型プロジェクト。

有名観光スポットはもとより、その地域の自治体と地域に密着したコミュニティ FM ならではの“コア”で“ホット”な観光スポットもピックアップ。これに加え、デジタルラジオ放送である Amanek チャンネルだからできる、クルマの走行位置に合わせたクーポン配信機能も利用し、リスナーとインタラクティブに繋がることができる。

クーポンの入手は、Amanek チャンネルアプリをダウンロードし、放送を視聴するだけ。クーポンは定期的に配信され、リスナーに届く。クーポンは各スポットで利用することができる。



クーポン配信イメージ
(画像はイメージのため予告なく変更されることがあります。)



2016年11月22日

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン

■ AmanekドライブJapan のコンセプト

未来を、あまねくこの国に
私たちが目指す理想の未来は、
ドライブ先で、素敵なことにあまねく出会える世界をつくること。
素敵なこと、それは移動した先で会う人たちの生きる姿。
私たちは、この国で生きる人たちの物語を紡ぎ、伝えます。
アマネクは、クルマのラジオ。
そして、逢いに行くラジオ。
安全・安心とともに、耳と、五感と、ドライブで。
その土地に、文化に、人に、さあ 逢いに行こう！

■ 主なプロジェクト関連放送

『逢いに行くラジオ』

AmanekドライブJapan スタート記念企画:ラジオ放送の交流概要

- 1 : Amanekチャンネル、九州・沖縄ブロックにて、自動音声（TTS）による本プロジェクト情報放送
- 2 : Amanekチャンネル、全ブロックにて、音声インフォメーションによる本プロジェクト情報放送
- 3 : Amanekチャンネルの生放送にて、北九州のドライブ情報を発信
- 4 : AmanekチャンネルへのAIR STATION HIBIKI パーソナリティの出演
- 5 : AIR STATION HIBIKI へのAmanekチャンネルナビゲーターの出演

*本プロジェクト情報の基本：北九州地域の『ドライブついでに寄りたい場所』100選マップ

<http://kitakyushu.maps.arcgis.com/apps/webappviewer/index.html?id=f44feffd7fbc43e89b4e2f1e02490527>

マップの赤色ポイントは、Amanekチャンネルアプリでのクーポン対応

*クーポン協力店舗等のオーガナイズは、AIR STATION HIBIKI

参考資料

<Amanek チャンネルとは>

Amanek チャンネルでは、クルマ、気象、音楽とゆかりの深いナビゲーター達が毎日の生放送時間を担当。「空からドライバーを見守る」ために開発した Amanek オリジナルモニターを見ながら、気象情報と道路状況を重ね合わせ、刻々と変化する運転環境を、地上波最高音質のデジタルサウンドミュージック、旬なドライブ情報に加え、最新のライフスタイル情報やニュースをキュレーションマガジン「antenna*」、「みんなの経済新聞」などと連携し、運転中のドライバーにお伝えします。

生放送時間以外でも、最新ヒット曲からスタンダードナンバーまで、リスニングの時間帯と気分を掛け合わせたドライブが楽しくなるサウンドを提供。各エリアの天気予報やドライブスポット情報は、位置情報付きの TTS（ロボット音声）で放送。走行位置に応じた情報をドライバーに伝えます。

Amanek チャンネルは、いつでもドライバーの安心・安全とドライブの楽しさをサポートします。

<Amanek チャンネルアプリ>



「Amanek チャンネルアプリ」は、Amanek チャンネルのストリーミング放送を聴くだけでなく、i-dio の特徴である IPDC（IP Data Cast）を使い、Amanek チャンネルより放送された位置情報付きの各エリアの天気予報やドライブスポット情報を、クルマの走行位置に合わせて TTS（ロボット音声）で読み上げます。また、流れてくる曲やコンサートチケットなどの気になる情報をワンタッチでブックマーク可能！クルマを停めてからゆっくりと情報提供サイトにアクセスできます。ボリュームのアップダウンやブックマークは、ノールック（画面を見ない）でも操作可能。運転中のドライバーに優しいインターフェースを採用しています。

今までにはない、カーラジオの世界をデザインしたドライバーのためのアプリです。



メイン画面



ノールック
インターフェース



クリップ画面



情報サイトへアクセス

●iOS 版

<https://itunes.apple.com/jp/app/amanekchannel/id1121244661?l=ja&ls=1&mt=8>

●Android 版

https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.amanek.apps.amanek_channel



iOS



Android

2016年11月22日

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン

■「株式会社アマネク・テレマティクスデザイン」について

株式会社アマネク・テレマティクスデザインは、ドライバー向け専用デジタルラジオ放送局です。元本田技研工業株式会社役員待遇参事グローバルテレマティクス部長であった今井武を中心に設立。すべてのモビリティの「安全・安心・快適」を企業理念とし、テレマティクスサービス&コンテンツを、i-dio の全放送エリアに提供します。

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン公式サイト <http://www.amanek.co.jp/>

■進化する新放送サービス『i-dio（アイディオ）』とは

新放送サービス『i-dio』は、地上アナログテレビ放送終了後に空いた周波数帯（VHF-Low 帯 = 99MHz～108MHz）を利用して創設された放送サービス。既存のテレビでもラジオでもない全く新しい“第3の放送”です。

テレビは「映像」を送る、ラジオは「音声」を送ることが義務付けられていますが、「i-dio」は、映像・音響・データなど、デジタルデータなら何でも送ることが可能。また放送波で送信するため、通信とは異なり、輻射もなく、不特定多数に情報を送ることができ、さらにリアルタイム放送・蓄積型放送も可能です。

2016年3月1日からのプレ放送を経て、2016年7月1日にグランドオープンを迎えました。現時点での放送エリアは東京・大阪・福岡・名古屋。その後順次、全国へと拡大しています。

i-dio 公式サイト <http://www.i-dio.jp/>